

News Release

2020年10月20日
木山産業(株)
NTT東日本新潟支店

「地域課題解決型ローカル5G等の実現に向けた開発実証」への採択について

木山産業株式会社(代表取締役社長 木山 光)と東日本電信電話株式会社 新潟支店(新潟支店長 飯塚 智、以下NTT東日本)及び他9企業等は、新潟ローカル5G実証事業コンソーシアムとして、総務省が実施する令和2年度「地域課題解決型ローカル5G等の実現に向けた開発実証」へ採択されることが決定しましたのでお知らせします。

1. 背景等

新潟県をはじめとする全国の地方都市は、若年世代の県外流出による生産人口の減少や地域経済の低迷等の共通課題を抱えています。こうした地域課題の解決に向け、首都圏企業のサテライトオフィスやテレワーク拠点の誘致を推進するとともに、こうした拠点にイノベティブ企業を集積させ、ベンチャーや第二創業の創出等により、若年世代の人口流出に歯止めをかけるための実証を新潟県にて行います。

本実証ではローカル5G等の無線システムを活用し、大都市圏における在宅勤務や地方都市におけるサテライトオフィス勤務等のオフィス環境を構築し、働き方改革分野における課題解決と感染症リスクと共存する新たな働き方を検証するための課題検証とローカル5G提供エリアの電波伝搬等技術的検証を実施します。

2. 地域課題解決型ローカル5G等の実現に向けた開発実証の概要 (別紙)

ローカル5G*等を活用した「遠隔会議や遠隔協調作業などの新しい働き方に必要なリアルコミュニケーションの実現」に向けて、新潟県新潟市(プラカ2・2階・N I N N O)と東京都渋谷区(渋谷スクランブルスクウェア・15階・渋谷キューズ)を接続し、以下の課題実証及び技術実証を2021年1月を目途に開始します。

※局所的に5Gによるプライベートネットワークを構築して利用できる第5世代移動通信システム(免許制)

- ・課題実証：①遠隔会議の品質向上や会議の効率性向上等に関する実証
②VRデバイス等を用いた大容量データ3Dオブジェクトによるデザイン制作等の遠隔協調作業に関する実証
- ・技術実証：ローカル5Gの性能評価、干渉を低減するエリア構築やシステム構成の検証及び高精細映像伝送を目的としたアップリンク/ダウンリンク比の検討を実施。

3. 新潟ローカル5G実証事業コンソーシアムの参画企業等 (別紙)

新潟ローカル5G実証事業コンソーシアムとして計11企業等が参画し、その代表機関をNTT東日本新潟支店が担い、事業主体をプラカ2所有者である木山産業株式会社が担います。

4. 今後のスケジュール

- ・2020年10月中旬以降、実証準備を開始
- ・2021年1月以降に実証を開始予定(実証期間は2021年3月末まで)

5. その他

総務省報道発表 令和2年度「地域課題解決型ローカル5G等の実現に向けた開発実証」における実証内容の決定

URL:https://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01ryutsu06_02000280.html

【本件に関する問合せ】

NTT東日本 新潟支店 企画総務部 企画担当
Mail : niigata-kouhou-ml@east.ntt.co.jp

地域課題解決型ローカル5G等の実現に向けた開発実証の概要等

遠隔会議や遠隔協調作業などの新しい働き方に必要なリアルコミュニケーションの実現

請負者	東日本電信電話株式会社	分野	働き方
実証地域	新潟県新潟市/東京都渋谷区	コンソーシアム	東日本電信電話(株)、木山産業(株)、渋谷スクランブルスクエア(株)、新潟県、伊藤忠テクノソリューションズ(株)、(株)BSNアイネット、フラー(株)、(株)ソルメディエージ、(株)NTTドコモ、新潟大学、(一財)新潟経済社会リサーチセンター
地域課題等	ネットワーク環境等の制約による業務効率の低下、空間を共有できない相手との意思疎通の難しさなどへの対応		
実証概要	課題実証：①遠隔会議の品質向上や会議の効率性向上等に関する実証、②VRデバイス等を用いた大容量データ3Dオブジェクトによるデザイン制作等の遠隔協調作業に関する実証 技術実証：ローカル5Gの性能評価、干渉を低減するエリア構築やシステム構成の検証及び高精細映像伝送を目的としたアップリンク/ダウンリンク比の検討を実施。		
ローカル5G等 (周波数・特長)	周波数：28GHz帯 構成：NSA構成 利用環境：屋内（オフィス）		

